

# 豊南小学校・校長室だより

平成 29 年(2017 年)10 月 12 日  
発行者 西山 博章

児童数配布

第 31 号  
(通算 117 号)

## 明日は、「第 2 回の緊急引渡し訓練」です！！

明日、6 時間目に、以前案内を配布させていただきましたとおり、『第 2 回の緊急引渡し訓練』を実施します。第 1 回目は、前年度 3 学期の授業参観の日にあわせておこないました。

多くの保護者の方々に参加していただき、ご協力のお陰で、大きな混乱もなく「はじめての緊急引渡し訓練」を滞りなく実施することができました。

さて、今回は「第 2 回」ということで、通常の授業をおこなっているときに「ご家庭への児童の引渡しが必要になった」（巨大地震等非常事態が発生）ことを想定しておこないます。

そのため、学校からの連絡メールは 5 時間目が終了したあと（おおむね 14 時 40 分頃）配信します。学校ではその時刻に子どもたちは放送の指示で担任の誘導で体育館へ荷物を持って（引渡したあと帰宅できるように）移動します。それと平行して、メール配信を受けた保護者の皆様方は、すぐに学校へ来ていただき、東門で来校者証で本校職員や警備員のチェックを受けたのち体育館へ入り指示にしたがって引き渡しを待ってもらいます。そこから順に引渡しを開始します。一といった段取りになっています。

前回と違って、「普段の日」の午後に学校メールが入ることで、そこから行動が始まります。保護者の方が参加できない場合は、実際の非常時を想定して、「緊急引渡しカード」にお名前を書いていた方どなたかをお願いしていただき、実際の動きを体験していただきたいと思ひます。

お仕事等で無理をかけますが、「巨大地震などの非常事態」は『突然』、『待ったなしに』起こります。しかも、「いつ？」といった予測は不可能です。そんな非常事態の中で、子どもたちを確実にご家庭に引き渡すためには、こういった「訓練」を何度も重ねて、「X デイ」に備えるしかありません。パニックに陥らずに落ち着いて行動し、確実に子どもたちを引き渡すことが最大の目的です。どうか、この点をご理解いただき、明日の「第 2 回緊急引渡し訓練」が無事おこなえますようご協力をお願いいたします。

## ☆☆☆ レイ君だよりです！！

運動会の練習などで慌しく、中々「登校」することができなかつたレイ君ですが、今週火曜日(10 日)に久々に登校しました。2 学期に入ってから、彼の「保護者」である私も午後に出張があったり、運動会の組体操の練習があったりと連れてくる機会がなかつたのですが、子どもたちからは、朝、門で登校指導のときに顔をあわせるたびに「レイ君は？いつくるの？」と再三言われていました。

レイ君はというと、朝、私が出勤するときにはいつも、持ち物も見て(実はレイ君を連れてくる時はかばんではなくナップサックにレイ君が学校で過ごすために必要なものを入れてあります。)、ふつうのかばんだと、玄関まで来て「タメ息」のような息をはき、そこで伏せてしまいます。久しぶりに火曜の朝、ナップサックを背負うと、それはそれは大喜びで、玄関を開けると車のところまで一目散にかけて行き、ドアを開けてもらうのを待っていました。学校に来て、門のところで登校を待っていると、レイ君のファンの子もたちが遠くから彼の姿を見つけて「レイ君！久しぶり！」と言いながらなでてくれます。(頭だけでなく、背中やお腹もいっぱい) 彼はとても心地よいらしく、なでてくれる子の顔をみて尻尾をぶんぶんを振っていました。

20 分休憩や、昼休み、放課後等でも、レイ君を連れて運動場の端っこにいき座ると、さっと子どもたちが声をかけながら集まってきてくれます。レイ君に一杯、言葉をかけながら、なでたり、レイ君の顔を見たり、中には気持ち良さそうに地面に横たわっているレイ君の胸に耳をつけて心臓の音や呼吸の音を聞く子もいます。子どもたちは、レイ君を真ん中にして実に色々な話をしてくれます。犬の話だけではありません。家でのことや、クラスのこと等々みんな生きいきした表情でお互い語ってくれます。そして、時間がきたらなごりおしように「レイ君行ってくるね！」と言って、教室にもどっていきます。

こういった「場」をレイ君がつくってくれているように思ひます。彼は学校へ来たとき、自分の役目を彼なりに理解しているように思ひます。これからもよろしくお願ひします！！

そして、昨日、実はこのレイ君の甥っ子（レイ君の姉が産んだ仔ども）であるファル君がはじめて学校へきました。まだ 15 ヶ月の仔犬で、レイ君に比べるとまだまだ小さい(といっても 30 ㌔ありますが)ですが、彼も初級訓練は終わっていますので、子どもたちに囲まれてとても幸せそうでした。これからまた彼も来ることがありますのでよろしくお願ひしますね。

To be continued (次号に続きます)

